

# WHO 世界健康デー2025

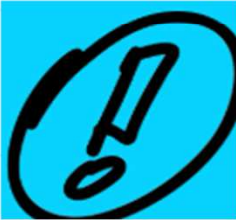
健やかなはじめ、希望のある未来へ  
HEALTHY BEGINNING, HOPEFUL FUTURE



国際医療福祉大学 副学長 山本尚子

# WHO 世界健康デー

- 毎年4月7日は世界健康デー(World Health Day)
- 1948年4月7日はWHOが設立された日

|       |                                                                                                                            |                                                                                       |                                                                                       |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 2019年 | Universal Health Coverage : everyone, everywhere<br>【ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ：誰もがどこでも保健医療を受けられる社会に】<br>「すべての人に健康を」(Health for All) |                                                                                       |    |
| 2020年 | Support nurses and midwives<br>「看護師・保健師と助産師を支援しよう」                                                                         |    |                                                                                       |
| 2021年 | Building a fairer, healthier world<br>「より公平で健康的な世界を築くために」                                                                  |                                                                                       |   |
| 2022年 | Our planet, our health<br>「私たちの地球、私たちの健康」                                                                                  |   |                                                                                       |
| 2023年 | Health for All<br>「すべての人に健康を」                                                                                              |                                                                                       |  |
| 2024年 | My health, my right<br>「私の健康、私の権利」                                                                                         |  |                                                                                       |
| 2025年 | Healthy beginnings, hopeful futures<br>「健やかなはじまり、希望のある未来へ」                                                                 |                                                                                       |  |

- **健康の定義**：「健康とは、病気でないとか、弱っていないということではなく、肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた状態にあることをいう。（日本WHO協会訳）」
- 到達しうる最高基準の健康を享有することは、人種、宗教、政治的信念又は経済的若しくは社会的条件の差別なしに万人の有する**基本的権利**の一である。
- **WHOの設立目的**：すべての人々が可能な最高の健康水準に到達するよう、互いに他の国々と協力するための機関。
- **WHOの任務**：以下の活動により世界の人々の命と健康を守る。



# WHO 世界保健機関とは？



国連機関の一つで、保健医療分野の専門機関です。世界中で約7000人が働いています。



健康を促進し、世界を安全に保ち、脆弱な人々にサービスを提供するために活動しています。



6つの地域にまたがる194の加盟国と協力し、150か所以上の現場で活動しています。



世界保健総会には全ての加盟国からの代表団が参加し、組織の方針を決定します。



加盟国、国連、国際的組織、市民社会、基金、アカデミア、研究機関をパートナーとしています。



予算と執行は絶えず長期と短期の視点から見直しを行います。

# 国連持続可能な開発目標(SDGs)(2015-2030)

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「世代を超えて、すべての人が、自分らしく、よく生きられる社会」  
を目指して



1.1 2030年までに、1日1.25ドル未満で生活する極度の貧困をあらゆる場所で終わらせる。  
(2024年2.15ドル未満)



## 地域の貧困率（世界銀行2015-2019年）

| 地域             | 貧困ライン<br>(PPP、ドル/日)   | 貧困率<br>(%) | 貧困ギャップ<br>(%) | 2乗貧困<br>ギャップ率 | 貧困層の数<br>(百万人) | 総人口<br>(百万人) | 調査対象<br>割合(%) |
|----------------|-----------------------|------------|---------------|---------------|----------------|--------------|---------------|
| 東アジア・大洋州地域     | 1.90                  | 2.32       | 0.46          | 0.16          | 47.18          | 2,036.62     | 97.57         |
| ヨーロッパ・中央アジア地域  | 1.90                  | 1.47       | 0.40          | 0.18          | 7.15           | 487.04       | 89.86         |
| ラテンアメリカ・カリブ海地域 | 1.90                  | 4.13       | 1.54          | 0.92          | 25.90          | 626.57       | 89.84         |
| 中東・北アフリカ地域     | 1.90                  | 5.01       | 1.28          | 0.50          | 18.64          | 371.65       | 64.63         |
| その他高所得国        | 1.90                  | 0.68       | 0.49          | 0.42          | 7.32           | 1,083.59     | 71.71         |
| 南アジア地域         | 調査データが限られているため、結果表示なし |            |               |               |                |              | 21.35         |
| サブサハラ・アフリカ地域   | 1.90                  | 41.10      | 15.79         | 8.24          | 413.25         | 1,005.57     | 52.69         |
| 世界全体           | 1.90                  | 10.00      | 3.10          | 1.49          | 735.86         | 7,355.22     | 66.71         |
| 世界全体(高所得国を除く)  | 1.90                  | 11.62      | 3.55          | 1.67          | 728.54         | 6,271.63     | 65.85         |

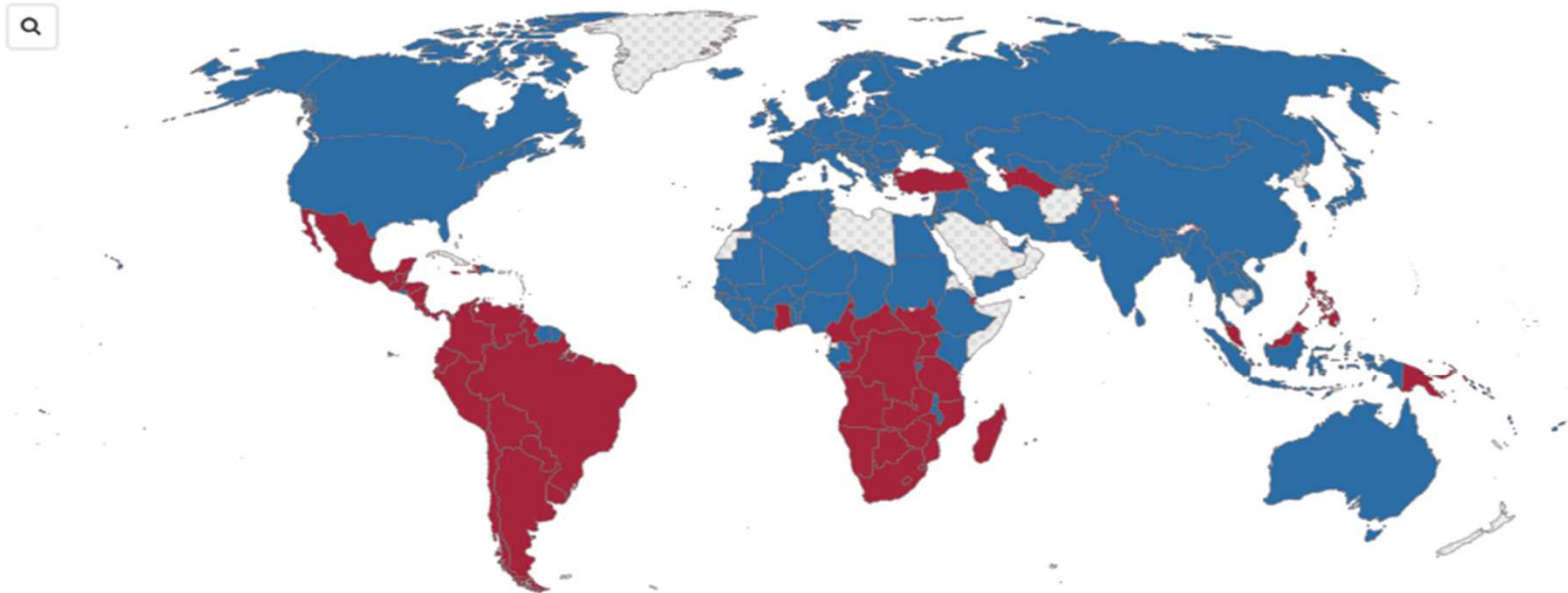
### サブサハラ・アフリカ地域の貧困の原因

- ・長引く内戦・紛争、
- ・不十分な学校教育、
- ・独裁体制の政治
- ・汚職問題、
- ・外からの援助への依存、
- ・気候変動・干ばつ



不平等度の高さ  
(不平等度が高い国： **Gini**係数が**40%**以上 **52**か国)

■ Low/moderate Inequality ■ High Inequality



Source: [Poverty and Inequality Platform \(PIP\)](#) • Uses the latest Ginis available by country. Some are based on income aggregates, others are consumption aggregates.



- ・ 2022年には世界で3億8.800万人の女性と女の子が極度の貧困状態
- ・ 貧困下で暮らす人々の半数が18未満の子ども



# 世界の栄養障害の現状

WHERE ?

MALNUTRITION AFFECTS ALL REGIONS WORLDWIDE

2億6,400万人の再生産年齢の女性が鉄欠乏性貧血の影響

20億人  
安全で栄養価の高い十分な食料を手に入れることができない

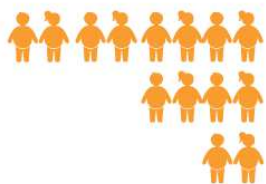
SOFI 2020

1.9 BILLION  
ADULTS, 18 years and older,  
are overweight  
18歳以上の成人  
19億人が過体重

>600 MILLION  
of these are OBESE

3 うち6億人以上が肥満

8 MILLION  
children under the age of  
5 are overweight or obese



5歳未満の3800万人の子供が過体重や肥満

ACROSS THE GLOBE

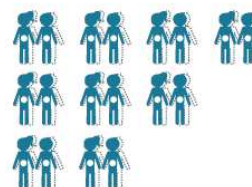


264 MILLION  
WOMEN of reproductive  
age are affected by iron-  
amenable anaemia

462 MILLION  
ADULTS are underweight

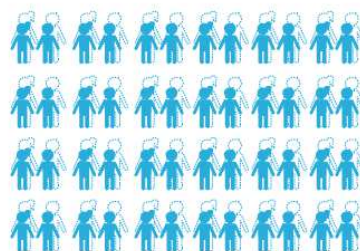
4億6200万人の成人が低体重

47 MILLION  
children are wasted  
(too thin for height)

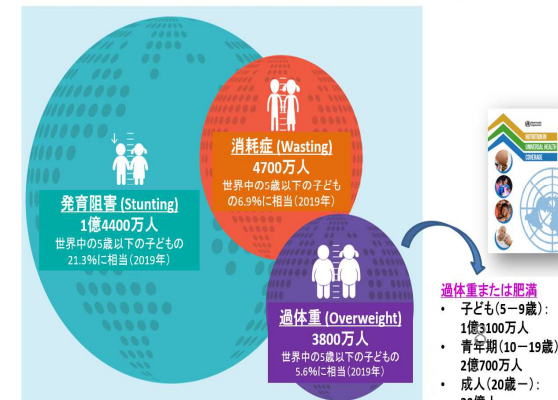


4700万人の子供が消耗症

1億4,400万人の子供が発育障害



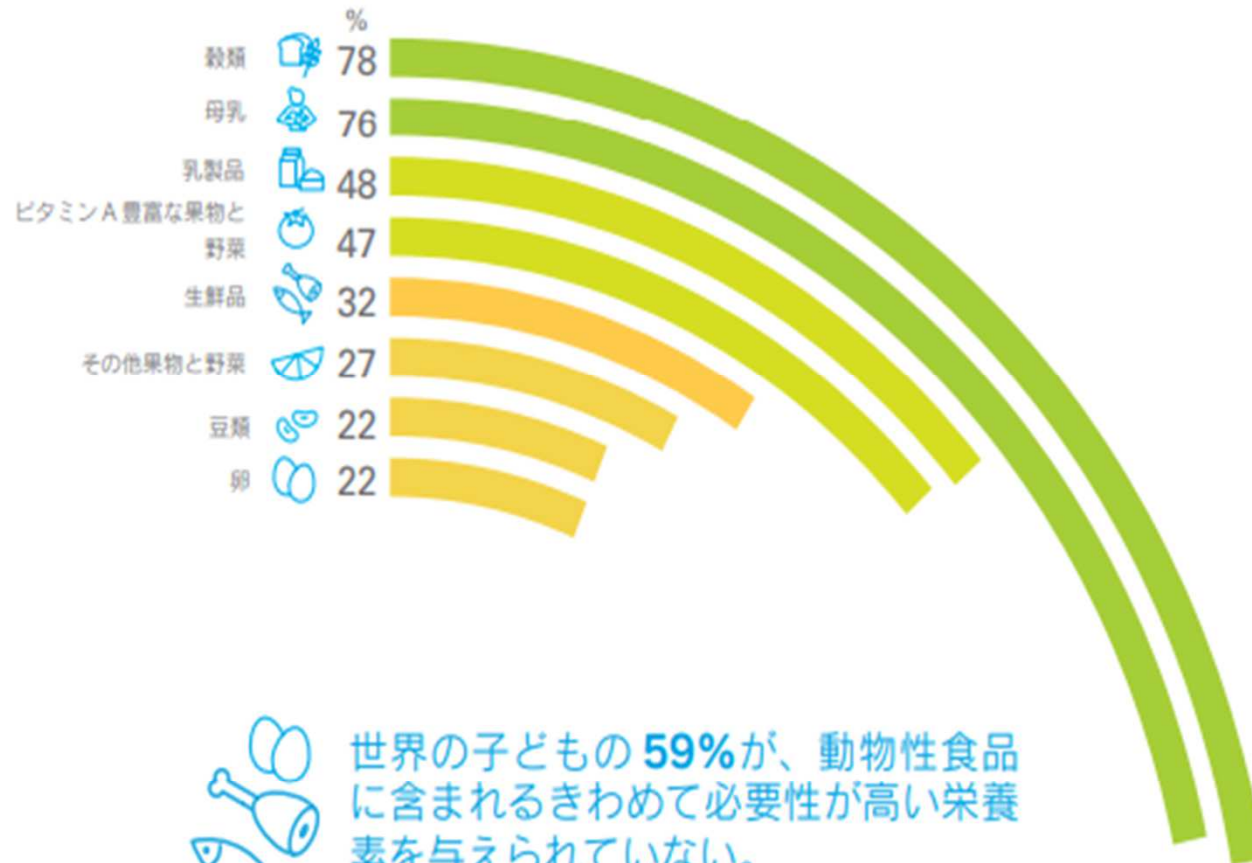
ユニセフ/WHO/世界銀行 グループ  
子どもの栄養不良に関する3機関合同推計 (2020)



出典: WHO (Nutrition in universal health coverage, 2019)



## 6～23か月の子どもが与えられている食品群の割合(2018)



世界の子どもの**59%**が、動物性食品に含まれるきわめて必要性が高い栄養素を与えられていない。



世界の子どもの**44%**が、果物や野菜をまったく与えられていない。

流動食、半固形食、固形食を食べ始める生後6カ月頃の子どものには、健康に育つためにさまざまな栄養を豊富に含んだ安全で栄養価の高い食事が必要である。



食事の栄養が偏っていると、成長するための栄養を十分に摂取できない可能性があり、子どもの身体と脳に大きなダメージが及びかねない。ユニセフとWHOは、この年齢の子どもは少なくとも8食品群中5食品群をとるように推奨している。



## 目標 3

あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確実にし、福祉を推進する

- 3.1 2030年までに、世界の妊産婦の死亡率を出生10万人あたり70人未満に下げる。

2021年：アフリカ（サハラ以南） 560人 日本 2.5人

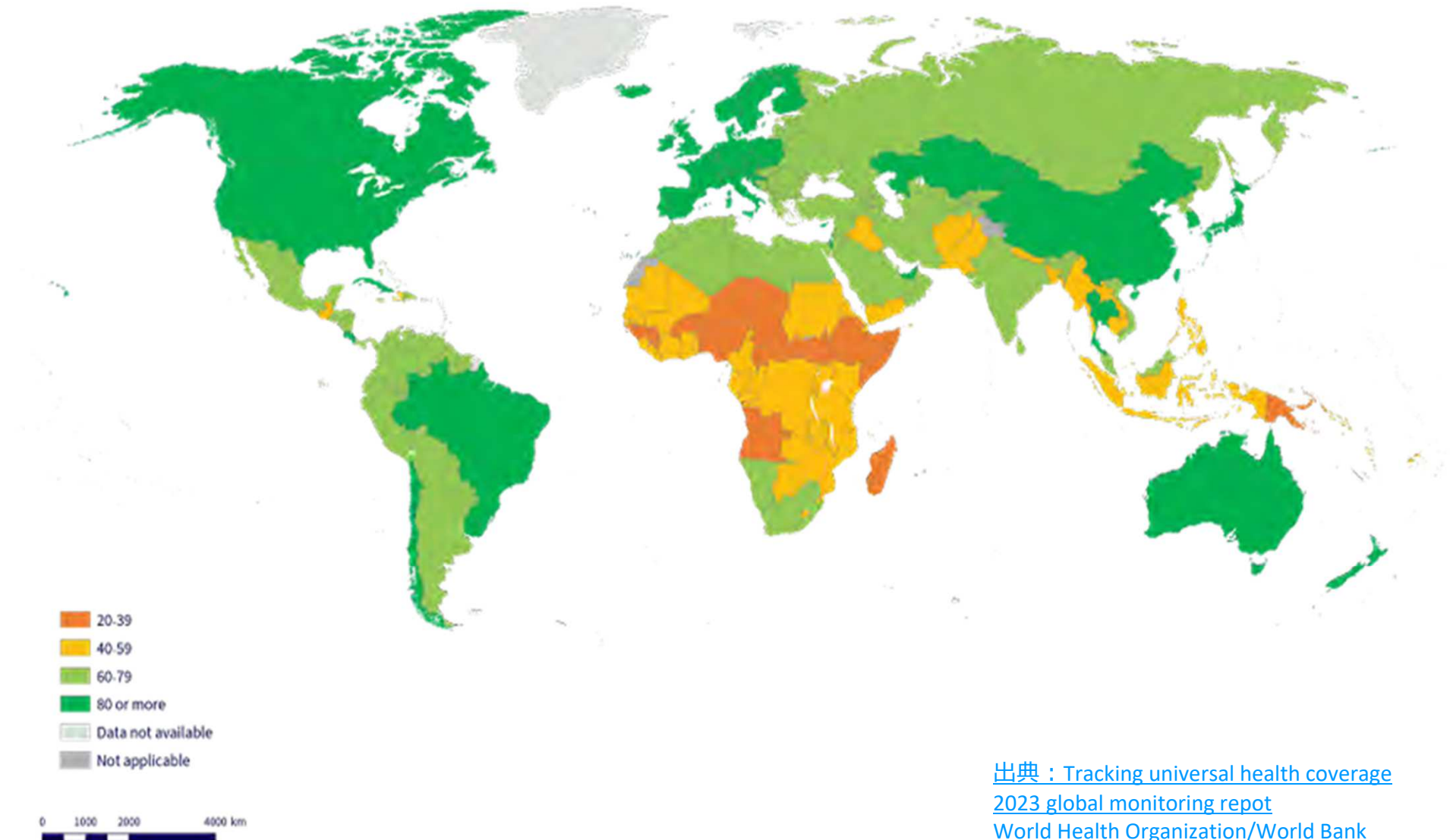
- 3.2 2030年までに、すべての国々が、新生児の死亡率を出生1000人あたり12人以下に、5歳未満児の死亡率を出生1000人あたり25人以下に下げることを目指し、新生児と5歳未満児の防ぐことができる死亡をなくす。

2021年：アフリカ（サハラ以南） 27/73人 日本0.8/2.0人

- 3.8 全ての人々に対する財政リスクからの保護、質の高い基礎的な保健サービスへのアクセス及び安全で効果的かつ質が高く安価な必須医薬品とワクチンへのアクセスを含む、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）を達成する。



## UHC : 基本的なヘルスサービスへのアクセス (SCI (基本的なヘルスサービスへのアクセス指標) )

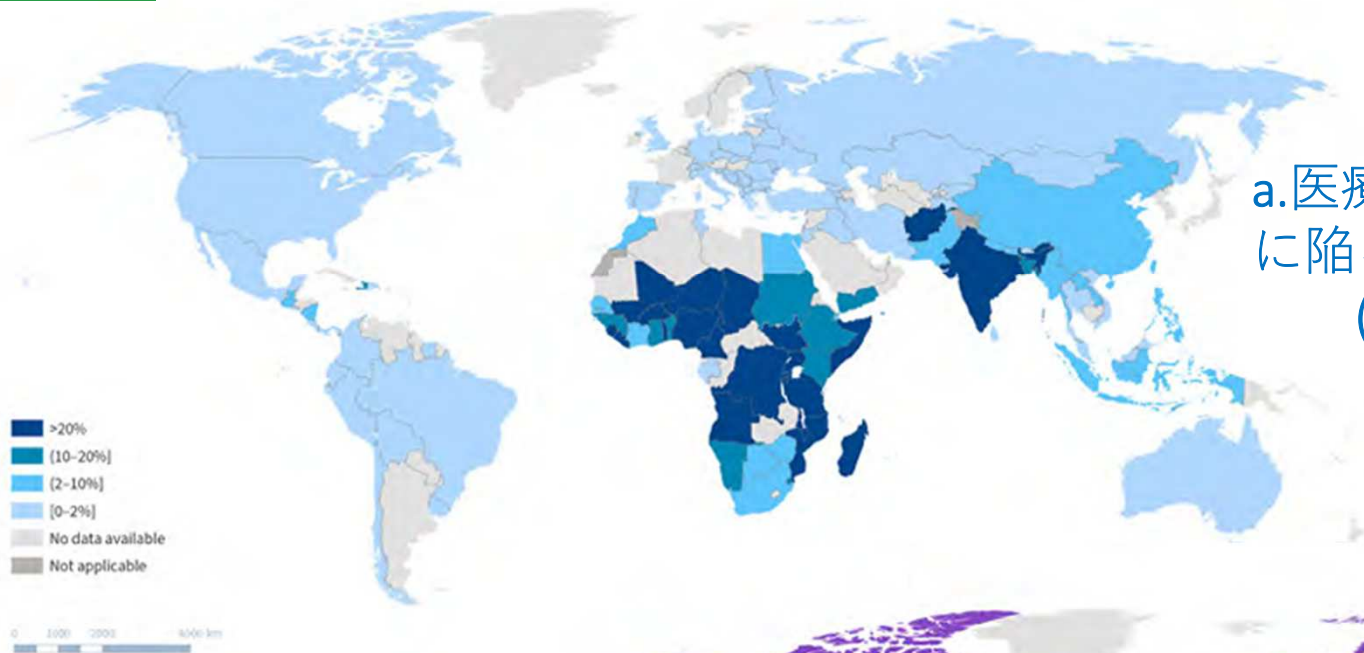


出典 : [Tracking universal health coverage  
2023 global monitoring report  
World Health Organization/World Bank](#)

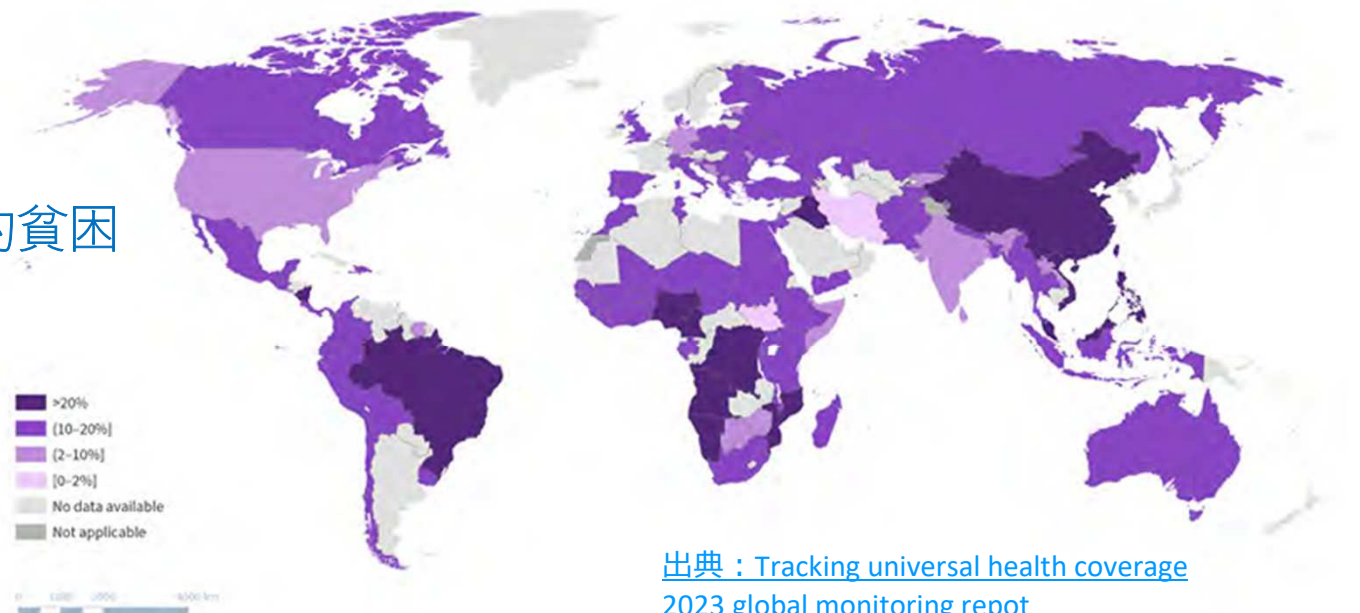


# UHC : 医療費支出による貧困化

a.医療費支出により極度の貧困  
に陥る人口の割合  
(1日US\$2.9で生活)



b.医療費支出により相対的貧困  
に陥る人口の割合



出典 : [Tracking universal health coverage  
2023 global monitoring report  
World Health Organization/World Bank](#)



## 目標 6

### 水・衛生危機

2010年7月：「水と衛生は人権」であることが国連総会で採択  
2015年9月：SDGsゴール6「すべての人に安全な水と衛生」  
しかし・・・

22億人が  
自宅で安全な水を  
使うことができない



(WHO/UNICEF Joint Monitoring Programme (JMP) Report 2023)

34億人が安全で  
衛生的なトイレを  
自宅で利用できない



(WHO/UNICEF Joint Monitoring Programme (JMP) Report 2023)

20億人が、自宅で  
石けんと水が使って  
手洗いができない



(WHO/UNICEF Joint Monitoring Programme (JMP) Report 2023)

後発開発途上国の  
半数の保健医療施設に  
清潔な水がない



(WHO/UNICEF Joint Monitoring Programme (JMP) (2021))

## [Challenges]

- 自然災害、紛争、経済格差の拡大、気候変動などの健康への影響
- 国際政治の対立が国際協調・協力に与える影響
- グローバル・ヘルスの理想や各国の国民の要請と国際社会ができることとのギャップ
- 各国の民間企業の圧力がWHOの規範作成に与える影響



- **国際政治・対立を超えて感染症対策をはじめ国際保健において協力する努力**
- **国際保健事業への貢献が国際社会における信頼・評価につながるという国際社会の価値観・共通認識の保持・醸成**
- **人権・命と健康を守る、だれも取り残さない、という基本理念の共有**
- **各国政府、市民団体、民間企業、アカデミア等との幅広いパートナーシップ**
- **保健分野での国際協力への人々の関心・支持**



## WHO 世界健康デー2025

健やかなはじめ、希望のある未来へ  
HEALTHY BEGINNING, HOPEFUL FUTURE

